

くらし全般

サマージャンボ宝くじなどを発売

当せん金は、1等と前後賞合わせて7億円。サマージャンボミニも同時発売。全国の宝くじ売り場で購入可。収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりを活用 ▼**発売期間** 7月5日(火)～8月5日(金) ▼**抽選日** 8月17日(水) 関府市町村振興協会 ☎6941・7441



地籍調査にご協力を

国土調査法に基づき、公有地と私有地の境界を測量する同調査を実施します。調査区域は大黒町1丁目です。対象者には事前に調査内容を郵送で通知します。調査には土地所有者の立ち会いが必要なため、ご協力をお願いします。

関資産管理課 ☎6858・2373

おとなも学ぶ第四中学校 夜間学級の生徒募集

北摂で一つだけの夜間学級が、第四中学校にあります。府内に住み、義務教育の年齢(満15歳)を超えていて、小・中学校を卒業できなかった人や、実質的に十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した人が入学できます(外国人も同じ)。授

相談の窓口

弁護士相談(相続・離婚・金銭貸借ほか)

☎①水曜・金曜日(7月29日を除く) ②木曜日。13時～17時 所 広報戦略課(電話・オンライン相談可) 対①16人②8人 申 相談日の直前の平日9時から同課 ☎6858-2034。市HP・LINE公式アカウント可(相談日の1週間前から受付)

交通事故相談(弁護士対応)

☎火曜日13時～15時30分 所 広報戦略課(電話相談可) 対5人 申 相談日の直前の平日9時から電話で同課 ☎6858-2034

業料は、いりません。府外に住んでいる人も相談してください。9月入学の手続き期間は、8月25日(木)～9月9日(金)(土曜・日曜日を除く)です。入学相談はこの期間以前でも構いません。詳しくは、第四中学校夜間学級 ☎6863・6744(問い合わせは13時～21時。服部本町4-5-7)。

国の手続き、相談業務

職業紹介・相談、雇用保険の手続き、求人受理など 関ハローワーク池田 ☎072・751・2595

労働基準法や労働安全衛生法などの相談 関淀川労働基準監督署(大阪市淀川区) ☎7668・0268

労働保険に関する手続き、相談 関同署 ☎7668・0270

自衛官などの募集

▼種目 ①一般曹候補生 ②自衛官候補生 ③航空学生 ④防衛医科大学校看護学科学生 ⑤防衛医科大学校医学科学生 ⑥防衛大学校学生 対①②18歳～32歳 ③高校卒業～海22歳・空20歳 ④⑤⑥高校卒業～20歳。③～⑥は令和5年3月卒業見込みを含む 申 7月1日(金)～①9月5日(月)②令和5年3月31日(金)③9月8日(木)④10月5日

(水)⑤10月12日(水)⑥10月26日(水)に自衛隊豊中募集案内所 ☎6843・3840。募集要項は同案内所などで配布(自衛隊大阪地方協力本部HPでDL可)

野良猫の避妊・去勢手術費を支援 クラウドファンディング

▼寄付金の使途 Ⅱ 同手術助成金の助成額増額 ▼目標額 Ⅱ 100万円 申 7月1日(金)～8月15日(月)に市HP 関衛生管理課 ☎6152・7320



詳細はこちら

とよなか地域創生塾 公開講座 地域課題とは何か

時 7月16日(土)14時～17時 所 人権平和センター豊中 対 20人 他 手話通訳あり 申 7月15日(金)までに協働研究所 ☎6842・9020。ファクス可(共通を記入) ☎6836・9861。先着順。(保)7月4日(月)まで

とよなか夢基金助成事業 報告会

時 7月23日(土)13時～17時 所 コラボ 内 令和3年度に同助成金を受けた市民公益活動団体の事業報告 関 コミュニティ政策課 ☎6858・2041

子育て・教育

二種混合ワクチンを接種しましょう

二種混合(ジフテリア・破傷風第2期定期接種は、11歳・12歳の人が対象です。7月に、小学6年生にお知らせのはがきを送付しますので、忘れずに接種しましょう。

問保健予防課 ☎6152・7329



ファミリー・サポート・センター

7月・8月の催し

申①7月5日(火)②8月1日(月)③7月29日(金)までに電話で同センター ☎6

841・9383。先着順。保①③あり

①子育てセミナー 子育て支援に活かせるアンガーマネジメント

時7月6日(水)13時30分～15時30分

所すこやかプラザ 対20人

②会員登録説明会

時8月4日(木)10時～12時 所すこやかプラザ

対子どもの送迎や預かりなどを有償で実施する育児支援者のための説明と登録 対15人

③ファミサポ交流会

時8月5日(金)10時～11時30分 所豊泉家千里体育館 対20人

心と体をほぐすゆったりヨガ

時8月5日(金)10時～11時30分 所豊泉家千里体育館 対20人

夏休み親子工作

時7月31日(日)10時～12時 所母子父子福祉センター(まるぷらっと内)

対ドリムキヤッチャー作りと交流

夏休み親子工作

時7月31日(日)10時～12時 所母子父子福祉センター(まるぷらっと内)

対ドリムキヤッチャー作りと交流

相談の窓口

こども総合相談窓口 (18歳未満の子どもと家庭の相談)

時月曜～金曜日9時～17時15分。電話相談は24時間365日 所こども相談課(すこやかプラザ内) 問同課 ☎6852-5172

とよなかっ子ダイヤル (18歳未満の子ども専用フリーダイヤル)

時24時間365日 ☎0120-307-874

とよなかっ子ライン (18歳未満の子ども専用チャット相談)

時水曜日17時～21時 問こども相談課 ☎6852-5172。LINEでの相談は友だち登録が必要



友だち登録はこちら

記号の説明

内 内容・テーマ 対 対象・定員 費 費用・参加費 持 持ち物 申 申し込み (共通) 催し名、代表者の名前(ふりがな)・郵便番号・住所・電話番号 保 有料保育 連 連続で参加が必要 HP ホームページ DLダウンロード

会 対ひとり親家庭の親と高校生以下の子ども、20人 費 工作1人500円 申 来館か、はがきに共通、代表者の年齢、子どもの名前・年齢・性別を書き、〒561-0881中塚塚2-28-8母子父子福祉センター ☎6852・5160。市HP可。7月12日(火)必着。抽選

ガンバ大阪OB・加地亮さん出演 夏季教職員研修会を公開

時8月5日(金)14時～15時45分 所ア

クア文化ホール 対プロサッカー選手としての経験に基づく物事のポジティブな捉え方に関する講演 対50人

申7月4日(月)～20日(水)に教育センターHPか電話(9時～17時)で同センター ☎6844・5290。先着順

ごみ・まちの美化

花火は水につけてから可燃ごみに

ごみ収集車の火災事故につながる恐れがあるので、花火は使用済み・未使用にかかわらず、必ず水につけてから可燃ごみに出してください。

問家庭ごみ事業課 ☎6843・3513

クリーンランドの催し

所クリーンランド 問スリー・センター ☎6841・8152

展望フロア一般開放デー

時7月17日(日)・8月21日(日)10時～15時

対ごみ焼却施設見学 10時15分～、10時30分～、13時30分～。各10人。当日会場。先着順(家具リユースコーナー)ごみとして持ち込まれた家具の展示・無料譲渡。11時30分まで受け付け。11時45分に抽選。搬出は各自



ひろばイベント

時①7月24日(日)②8月28日(日)。10時～15時。雨天中止 対食器リユース市と①輪投げ②フラダンス(11時～、14時)。体験コーナーあり

SDGs 初級講座

時8月8日(月)10時～12時 対18歳以上(高校生除く)、20人 申7月5日(火)10時～8月5日(金)16時に電話で同センター。先着順

ペットボトルで風鈴作り

時8月21日(日)13時～14時30分 対20人 申8月5日(金)10時～21日(日)12時に電話で同センター。先着順

時8月21日(日)13時～14時30分 対20人 申8月5日(金)10時～21日(日)12時に電話で同センター。先着順

時8月21日(日)13時～14時30分 対20人 申8月5日(金)10時～21日(日)12時に電話で同センター。先着順

時8月21日(日)13時～14時30分 対20人 申8月5日(金)10時～21日(日)12時に電話で同センター。先着順

時8月21日(日)13時～14時30分 対20人 申8月5日(金)10時～21日(日)12時に電話で同センター。先着順

時8月21日(日)13時～14時30分 対20人 申8月5日(金)10時～21日(日)12時に電話で同センター。先着順

時8月21日(日)13時～14時30分 対20人 申8月5日(金)10時～21日(日)12時に電話で同センター。先着順

時8月21日(日)13時～14時30分 対20人 申8月5日(金)10時～21日(日)12時に電話で同センター。先着順

時8月21日(日)13時～14時30分 対20人 申8月5日(金)10時～21日(日)12時に電話で同センター。先着順

傍聴

申し込みは、各会議の当日30分前から会場。先着順。受付開始時に定員を超えた場合は抽選。途中入場不可の場合あり。会議はオンラインで審議する場合あり

病院運営審議会

時7月1日(金)13時30分～15時30分
所市立豊中病院 内病院運営計画の策定 対10人 問経営企画課☎6843・0101

図書館協議会

時7月5日(火)18時～20時 所岡町図書館 内図書館での読書バリアフリーの取り組みほか 対10人 問同館☎6843・4553

地域公共交通協議会

時7月6日(水)14時～16時 所地域共生センター(まるがらつと内) 内公共交通改善実施計画ほか 対10人 問交通政策課☎6858・2340

健康福祉審議会

時7月7日(木)14時～16時 所市役所別館 内第5期地域福祉計画の策定スケジュールほか 対10人 問地域

共生課☎6858・2219

総合計画審議会

時7月①8日(金)②15日(金)③21日(木)18時～20時 所市役所①③第一庁舎②第二庁舎 内第4次総合計画後期基本計画の行政素案①総論②子ども・教育・福祉・協働ほか③環境・都市基盤・産業振興・文化芸術ほか 対各10人 問経営計画課☎6858・2773

公民館運営審議会

時7月11日(月)18時30分～20時30分 所中央公民館 内公民館の管理運営 対10人 問同館☎6866・0555

まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会

時7月12日(火)18時～20時 所市役所第一庁舎 内同戦略の進捗状況の検証 対10人 問経営計画課☎6858・2773



外国人市民会議

時7月25日(月)19時～21時 所市役所第一庁舎 内地域社会の一員として私たちにできること 対10人 問人権政策課☎6858・2654

労働

働きたい若者を応援する7月・8月の就活プログラム

所とよの地域若者サポートステーション 内15歳～49歳(職業適性検査のみ44歳まで)、各10人 他利用登録・事前面談が必要 申電話で同ステーション☎6151・3017。先着順

職業適性検査

時7月・8月の金曜日(7月29日を除く)14時～16時

職業理解セミナー

時7月5日(火)・12日(火)・8月2日(火)・9日(火)10時30分～12時

言葉を使わず簡単な絵でコミュニケーション

時7月5日～8月23日の火曜日(7月26日を除く)13時30分～15時30分 ワークトレーニング

①基礎編②実践編③実践編2

時①7月13日(水)・8月10日(水)②7月

20日(水)・8月17日(水)③7月27日(水)・8月24日(水)。13時30分～15時30分

就職支援セミナー ①履歴書の作成

②求人票の見方③模擬面接

時7月16日(土)・8月20日(土) ①10時～12時②13時～15時③15時～17時

自己対処能力を高める

ソーシャルスキルトレーニング

時7月26日(火)・8月30日(火)13時30分～15時30分

女性のための本気で就職講座

時7月16日～8月6日の土曜日(4回)13時30分～16時30分 所豊中しごとセンター 内仕事や働き方、面接対策 対求職中や転職をめざす女性、16人 申市HPか電話でとよなか雇用創造協議会☎6335・7177。先着順。保7月5日(火)まで

大手引越業者による

引っ越しの仕事説明会

時7月26日(火)13時30分～15時 所豊中しごとセンター 内引っ越し・梱包スタッフ、ドライバーなどの仕事内容 対求職者、16人。未経験者可 申市HPか電話でとよなか雇用創造協議会☎6335・7177。先着順

ミニ企業説明会・面接会

時7月29日(金)13時30分～15時 所くらしかん 内ホテルスタッフ、清掃、生花市場内軽作業などの仕事内容 対24人。未経験者可 申市HPが電話でとよなか雇用創造協議会 ☎6335・7177。先着順

産 業

地域人材活用セミナー
助成金の最新情報

時7月21日(木)13時30分～16時30分 所くらしかん 内社会保険労務士による雇用関係助成金の活用ポイントと申請方法 対事業所、20社 申市HPが電話でとよなか雇用創造協議会 ☎6335・7177。先着順



保 険 ・ 年 金 ・ 税

保 険

高額療養費制度限度額適用認定証
発行には手続きが必要です

70歳未満の人と70歳以上の下表2※印の区分の人は、限度額適用認定証があれば、医療機関に支払う金額(保険適用分)が表1・表2の区分に応じた自己負担限度額までになります。下表2※印のない区分の人は同証は不要です(被保険者証と高齢受給者証の提示が必要)。
国民健康保険限度額適用認定証
国民健康保険課 ☎6858・2295

70歳未満の人と70歳以上の下表2※印の区分の人で、8月からの認定証が必要な人は手続きをしてください。なお、窓口での即日交付は7月5日(火)以降です。

申請書(市HPでDL可)を同課へ郵送か、国民健康保険証を持って、同課か庄内・新千里の各出張所
後期高齢者医療制度
限度額適用認定証

現在認定証を持っており、引き続き8月以降も該当する人に、7月下旬に新しい認定証を送ります。それ

記号の説明

内 内容・テーマ 対 対象・定員 費用・参加費 持ち物 申 申し込み 共通 催し名、代表者の名前(ふりがな)・郵便番号・住所・電話番号 保 有料保育 連 連続で参加が必要 HP ホームページ DLダウンロード

表1 高額療養費制度(70歳未満の人)

区分	所得要件	自己負担限度額(1カ月)
ア	所得合計額<注1> 901万円超の世帯	252,600円+(総医療費-842,000円) ×1% [140,100円]
イ	所得合計額600万円超～ 901万円以下の世帯	167,400円+(総医療費-558,000円) ×1% [93,000円]
ウ	所得合計額210万円超～ 600万円以下の世帯	80,100円+(総医療費-267,000円) ×1% [44,400円]
エ	所得合計額210万円以下の世帯	57,600円 [44,400円]
オ	市民税非課税世帯	35,400円 [24,600円]

[]は、年4回以上高額療養費を受けた場合の4回目以降の限度額
<注1> 同一世帯の全ての国民健康保険被保険者の基礎控除後の所得の合計額

表2 高額療養費制度(70歳以上の人)

区分	所得要件	自己負担限度額(1カ月)	
		外来(個人)	外来+入院(世帯) <注1>
現役並み 所得者	現役Ⅲ	課税所得690万円以上	252,600円+(総医療費-842,000円) ×1% [140,100円]
	現役Ⅱ※	課税所得380万円以上 690万円未満	167,400円+(総医療費-558,000円) ×1% [93,000円]
	現役Ⅰ※	課税所得145万円以上 380万円未満	80,100円+(総医療費-267,000円) ×1% [44,400円]
一般	課税所得145万円未満	18,000円 <注2>	57,600円 [44,400円]
市民税 非課税世帯	Ⅱ※	市民税非課税世帯	24,600円
	Ⅰ※	市民税非課税世帯で 所得が一定基準未満	8,000円

[]は、年4回以上高額療養費を受けた場合の4回目以降の限度額
<注1> 同一保険に加入の70歳以上の人の自己負担額を合算
<注2> 年間上限額144,000円

以外の右表2※印の区分の人で、8月からの認定証が必要な人は手続きをしてください。
申請書(府後期高齢者医療広域連

合HPでDL可)を同課へ郵送か、後期高齢者医療被保険者証を持って、同課か庄内・新千里の各出張所